

特定非営利活動法人（資産の総額の変更）

受付番号票貼付欄

特定非営利活動法人変更登記申請書

1. 会社法人等番号 000 - 00 - 000000 分かる場合に記載してください。
1. 名称 特定非営利活動法人〇〇
1. 主たる事務所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
1. 登記の事由 資産の総額の変更
1. 登記すべき事項 平成〇年〇月〇日資産の総額変更 日付は、事業年度の末日を記載します。
資産の総額 金〇万円
1. 添付書類
- | | | |
|------|-----|-------------------------------------|
| 財産目録 | 1 通 | 貸借対照表でも構いません。 |
| 委任状 | 1 通 | 代理人に登記申請を委任した場合のみ必要です。 |

上記のとおり登記の申請をします。

平成〇年〇月〇日

代表権を有する者（資格は理事）を記載します。理事が各自法人を代表する法人は、理事のうち1名の記載で構いません。

○県○市○町○丁目○番○号※₁
申請人 特定非営利活動法人○○※₂

※₁～※₄にはそれぞれ、
※₁→主たる事務所、
※₂→名称、※₃→理事の住所、
※₄→代理人の住所、
を記載します。

○県○市○町○丁目○番○号※₃
理事 法 務 太 郎 ⑩

法務局に提出した印鑑を押印します。

〔 ○県○市○町○丁目○番○号 ※₄
上記代理人 法 務 三 郎 ⑩ 〕

代理人が申請する場合にのみ記載し、代理人の印鑑（認印）を押印します。この場合、理事の押印は、必要ありません。

連絡先の電話番号

○○法務局 ○○支 局 御中
出張所

契
印

登記申請書が複数ページになる場合は各ページの綴り目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押印した印鑑（理事が法務局に提出した印鑑又は、代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。

財産目録の例

財 産 目 録

平成〇年〇月〇日現在

1. 資 産 の 部 金 〇 円
- (1) 流 動 資 産
- 1 現 金 金〇円
- 2 普通預金 金〇円
- 3 定期預金 金〇円
- (2) 固 定 資 産
- 1 基本財産
- 定期預金 金〇円
- 2 その他の固定資産
- 〇〇 金〇円
2. 負 債 の 部 金 〇 円
- (1) 流 動 負 債
- 〇〇 金〇円
- (2) 固 定 負 債
- 〇〇 金〇円
3. 差 引 正 味 財 産 金 〇 円

上記は財産目録に相違ない。

特定非営利活動法人〇〇

理 事 法 務 太 郎 印

委任状の例

委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号
法 務 三 郎

私は、上記の者を代理人に定め、次の権限を委任する。

- 1 当法人の資産の総額の変更の登記の申請をすること。
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (※₁)

平成○年○月○日

○県○市○町○丁目○番○号
特定非営利活動法人○○
理 事 法 務 太 郎 印 (※₂)

※₁ 原本還付の請求をする場合に記載します。

※₂ 当該理事が法務局に提出している印鑑を押印します。